

令和5年5月24日

## 「栗熊保育所の民営化」に関するサウンディング型市場調査の結果の公表について

### 1. サウンディング実施の経緯

丸亀市では、栗熊保育所を民間に移管するために運営法人の公募を令和5年度に予定しています。事業の手法や募集要件、条件等について反映すべき事項を整理するために対話を実施しました。

いただいたご意見は、募集要項等の作成にあたり参考とさせていただき、今後の公募条件の整理・検討を進めます。

なお、本調査への応募の有無は、事業者公募における審査に一切影響しません。

### 2. 実施スケジュール

項目	日程
実施要領の公表	令和5年3月15日（水）
申込期間	令和5年3月15日（木）～4月7日（金）午後5時まで
実施期間	令和5年3月28日（火）～4月13日（木）
結果概要の公表	令和5年5月24日（水）

### 3. サウンディング参加者

5法人

### 4. サウンディング結果の概要

※お聞きした項目のうち、提案に関わる内容等を除いて公開しております。

項目	対話概要
利用定員を100人程度とすることについて	現在の定員が70人に対し100人は多い。 100人定員が必須で変更ができないならば運営は難しい。 移管後数年は少なめの利用定員で運営したい。 60～70人程度が妥当である。 入所者が増えてからの増築や100人規模の施設を建設した場合でも将来的に多機能施設として利用できるという条件であれば検討する。
施設整備について	令和5年7月上旬には候補者を決定し、8月に県との事前協議ができれば令和7年4月開園も可能である。 施設整備だけなら令和7年4月開園も可能だが、実施設計費を補助対象にしようとするれば行政等の協議期間などを踏まえると難しい

	<p>と思う。</p> <p>令和5年8月に候補者が決まっても、補助金申請に係る協議等に時間を要するのであれば、令和7年4月開園は難しい。</p> <p>現時点で候補者の決定時期が不確かであることや、実施設計費を補助対象にするならば、令和6年2月に県との事前協議、6～7年度に工事し令和8年4月開園が望ましい。</p>
引継ぎ保育の時期や期間等について	<p>移管前に引継ぎ保育を希望する。この場合、1～6か月程度の期間が必要である（法人により期間に差があった）</p> <p>移管後を希望する。この場合、市職員を派遣する期間は1年、もしくは一般職1年・管理職のみ2年を希望するとの意見があった。</p> <p>引継ぎに要する人件費の補助を希望する。</p>
公私連携型保育所について	<p>公私連携型にすることで地元にとって安心材料となるならば、かまわない。</p> <p>公私連携型にしなくても行政や地域のニーズのために事業を行うのであえて公私連携型にしなくてもよい。</p> <p>どちらでもかまわない。</p> <p>移管直後は公私連携型がよいかもしれないが、協定期間は一定の期間だと思っている。</p>
その他	<p>参加資格に法人の種別があるか応募条件などが気になる。</p> <p>将来的なことを考えると「保育所」よりも「認定こども園」が良いのではないか。</p> <p>現在の保育所を更地にするところがあるが、その後の整備について法人の意向は取り入れられるか。</p>